

公共交通に関する意見交換会

～皆さまとともにつくる

刈谷市の公共交通へ～

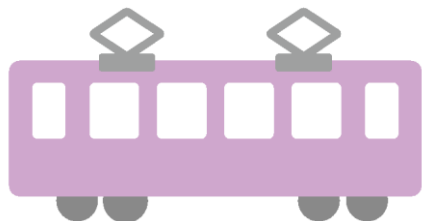
日時：令和4年9月28日(水) 9:30～11:30

場所：東刈谷市民センター



説明内容

1. 意見交換会について
2. 刈谷市の公共交通の種類
3. 公共交通を考えるポイント
4. 刈谷市で行った調査結果



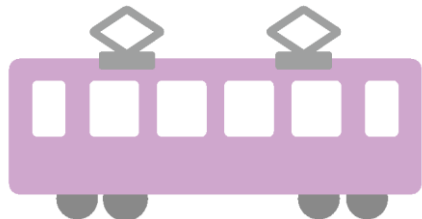
説明内容

1. 意見交換会について

2. 刈谷市の公共交通の種類

3. 公共交通を考えるポイント

4. 刈谷市で行った調査結果



なぜ、意見交換会をするのか（事務局の想い）

これまでの取組み

- 各種調査を実施
- 公共交通の課題を整理



目的

- ✓ 地区の方、特に、移動にお困りの方の「生の声」をお伺いしたい
- ✓ 刈谷市の地域公共交通を市民の皆さまと一緒につくっていききたい

参加してくださっている方々

バス利用者

利用者の実情

地区長・
公民館長

地区の実情

女性の会
地区代表

女性の実情
子育ての実情

包括支援
センター職員

高齢者の実情

相談支援
事業所職員

障害者の実情

様々な意見を皆様で共有し、
刈谷市の公共交通を考えたい



中学校区ごとに9月と12月で各2回ずつ開催

富士松中学校区

雁が音中学校区

刈谷東中学校区

刈谷南中学校区

依佐美中学校区

朝日中学校区

第1回（9月）

- ・「現在」の移動状況
- ・公共交通の「今後」

第2回（12月） ※予定

- ・路線の再編方針

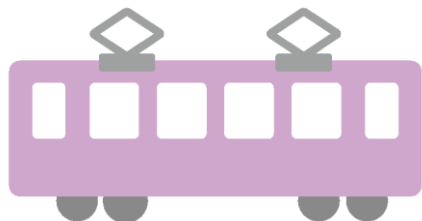
説明内容

1. 意見交換会について

2. 刈谷市の公共交通の種類

3. 公共交通を考えるポイント

4. 刈谷市で行った調査結果



刈谷市の公共交通

鉄道

- ◆ JR東海道本線
- ◆ 名鉄名古屋本線
- ◆ 名鉄三河線



バス

- ◆ 名鉄バス 刈谷愛教大線
- ◆ 名鉄バス 愛教大線(知立駅)
- ◆ 知多バス 中部空港線
- ◆ かりまる
- ◆ 近隣市町コミュニティバス
 - ・う・ら・ら (東浦町)
 - ・あんくるバス (安城市)
 - ・ミニバス (知立市)
 - ・いきいき号 (高浜市)



タクシー

- ◆ 刈谷交通株式会社
- ◆ 大興タクシー株式会社



その他

- ◆ 高速バス
- ◆ 企業・学校の送迎バス
- ◆ 福祉有償運送

鉄道の運行状況

- ・ 刈谷駅を中心に、JR東海道本線が東西方向、名鉄三河線が南北にネットワークされ、市北部は名古屋本線が利用可能

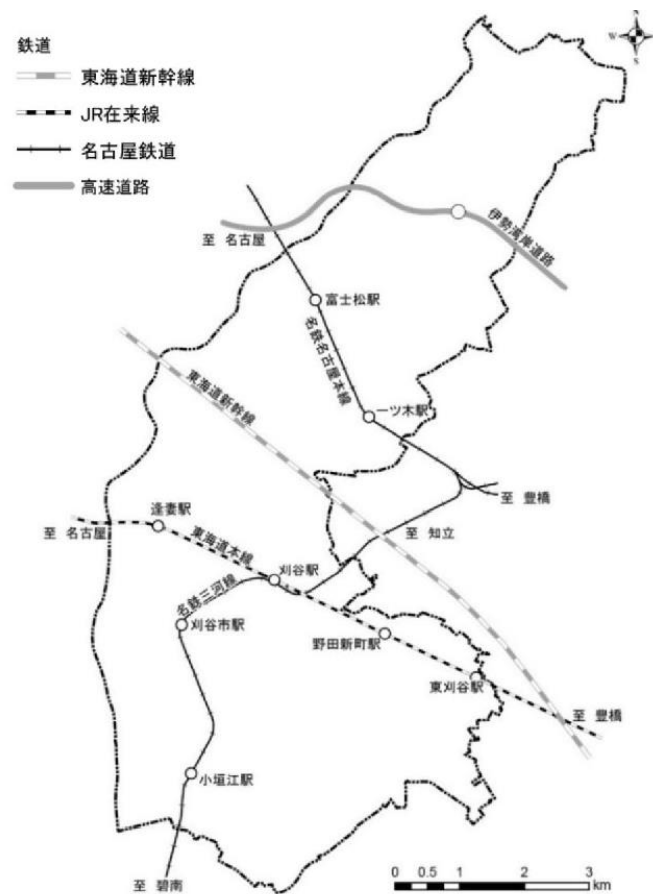
市内の鉄道駅

JR東海道本線：逢妻駅、刈谷駅、野田新町駅、東刈谷駅

名鉄名古屋本線：富士松駅、一ツ木駅

名鉄三河線：刈谷駅、刈谷市駅、小垣江駅

路線		運行本数	
		平日	休日
JR東海道 本線	岡崎方面	138	139
	名古屋方面	139	135
名鉄 名古屋本線	東岡崎方面	68	64
	名鉄名古屋方面	66	62
名鉄 三河線	知立方面	71	70
	碧南方面	71	70

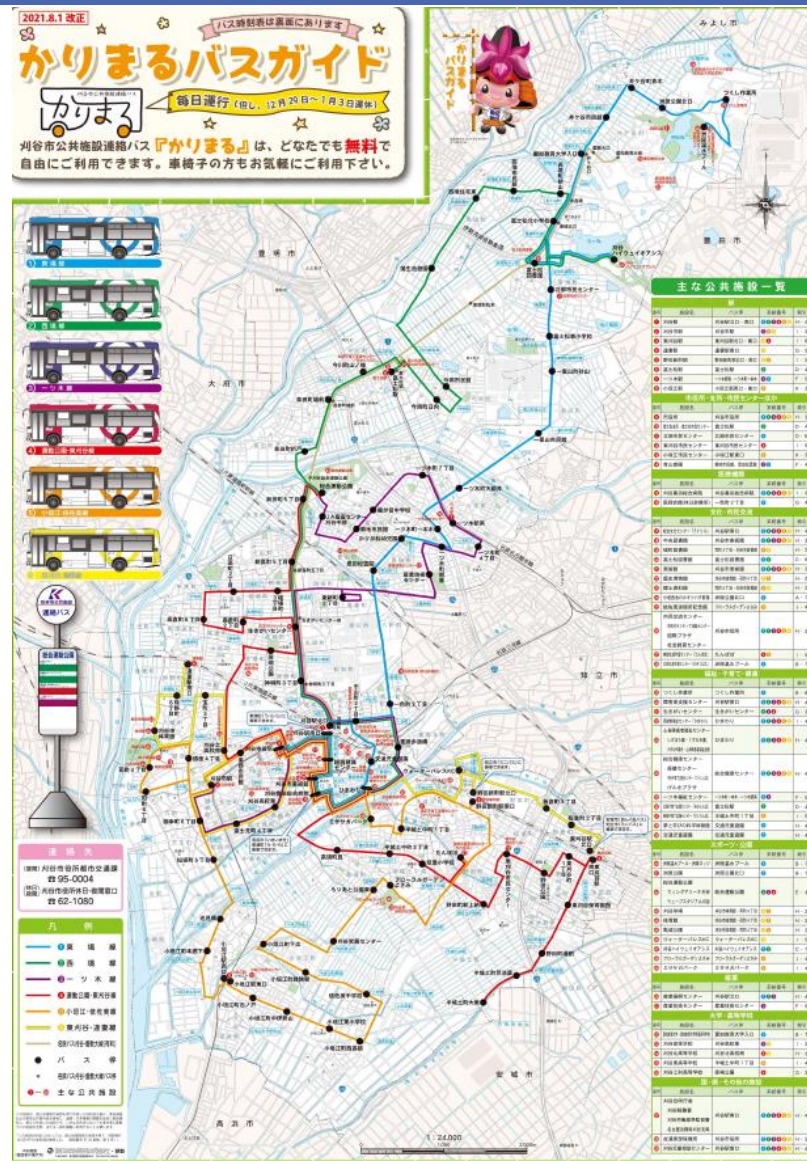


バスの運行状況（かりまる）

- ・ かりまるは、6系統が運行
- ・ 刈谷駅、刈谷豊田総合病院、刈谷市役所など、市の中心と各地区を結ぶ

■ かりまる（無料）

系統番号	路線名	運行
1系統	東境線	8往復
2系統	西境線	8往復
3系統	一ツ木線	5往復
4系統	運動公園・東刈谷線	8往復
5系統	小垣江・依佐美線	8往復
6系統	東刈谷・逢妻線	5往復



バスの運行状況（近隣市町コミュニティバス）

- ・ 4市町のコミュニティバスが乗入れ、いずれも1乗車100円で運行

う・ら・ら（東浦町）



- 刈谷市内のバス停
- ◆ 刈谷駅南口
 - ◆ 刈谷豊田総合病院

あんくるバス（安城市）



- 刈谷市内のバス停
- ◆ 東刈谷駅北口

ミニバス（知立市）



- 刈谷市内のバス停
- ◆ 東刈谷駅北口
 - ◆ 野田新町駅北口

いきいき号（高浜市）



- 刈谷市内のバス停
- ◆ 刈谷豊田総合病院

タクシーの運行状況

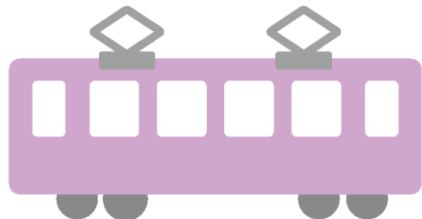
- ・市内に2事業者があり、鉄道やバスなどの補完的な役割を担う

事業所名	所管営業所	車両数
刈谷交通株式会社	本社(大手町)	普通車:36台(うち、UD13台) 車いす専用:1台
大興タクシー株式会社	本社(神田町)	普通車:81台(うち、UD13台) 特定大型車:4台 車いす専用:2台 車いす・寝台兼用:1台



説明内容

1. 意見交換会について
2. 刈谷市の公共交通の種類
3. 公共交通を考えるポイント
4. 刈谷市で行った調査結果



考えて頂きたい公共交通のポイント

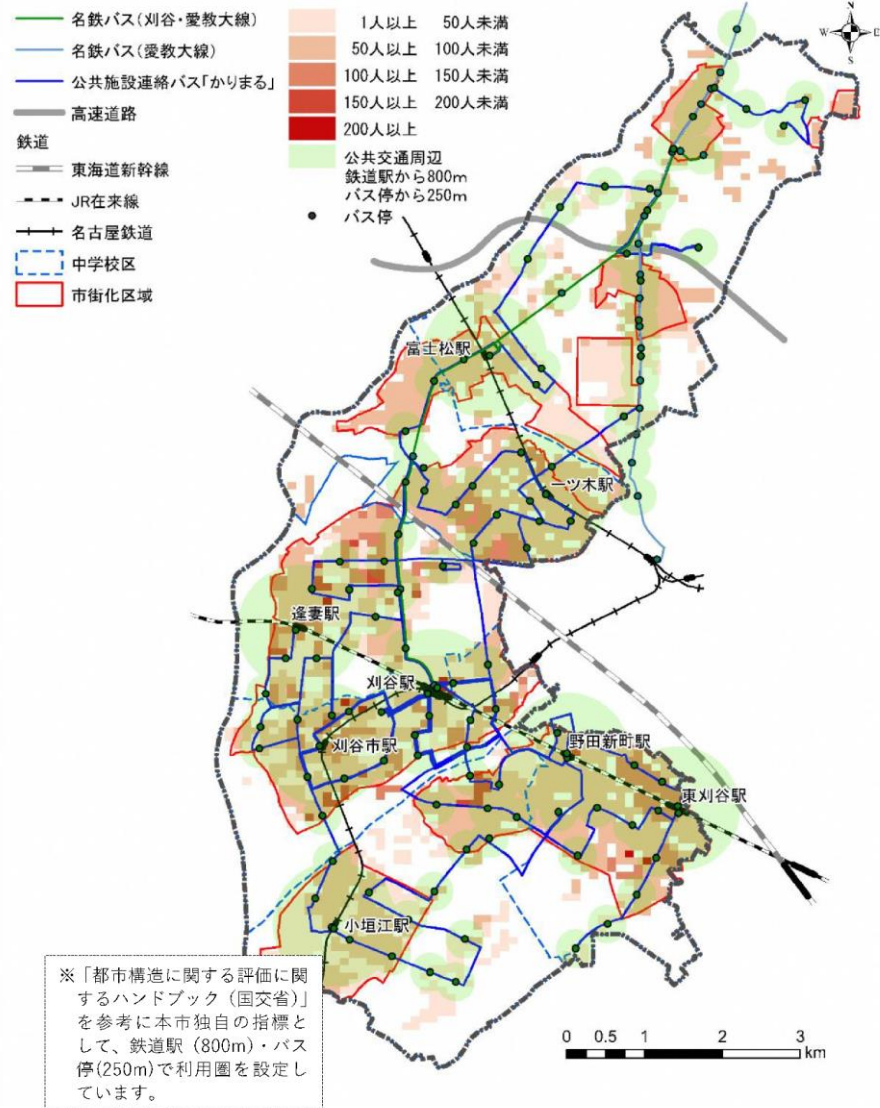
①：公共交通が利用しにくい地域

②：コロナ禍での利用者減少

③：公共交通の運行経費

①：公共交通が利用しにくい地域

- 市全体の公共交通のカバー率は76.8%
- 朝日中学校区の公共交通のカバー率は86.8%と高い



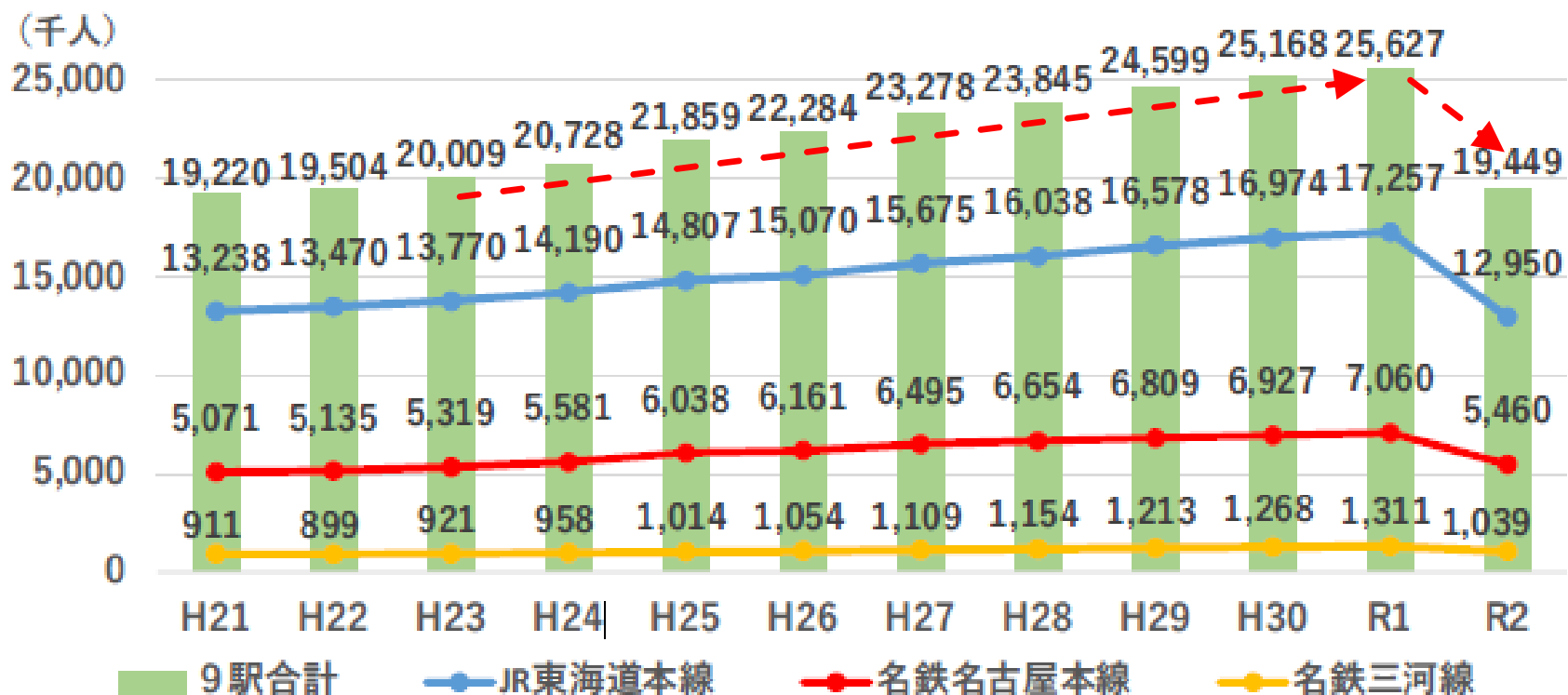
公共交通カバー率

市全体	76.8%
富士松中学校区	58.8%
雁が音中学校区	71.7%
刈谷東中学校区	76.0%
刈谷南中学校区	89.3%
依佐美中学校区	78.3%
朝日中学校区	86.8%

②：コロナ禍での利用者減少（鉄道）

- ・コロナ禍前、いずれの路線も利用者は増加傾向
- ・コロナ禍で、令和元年度から令和2年度にかけて約25%減少

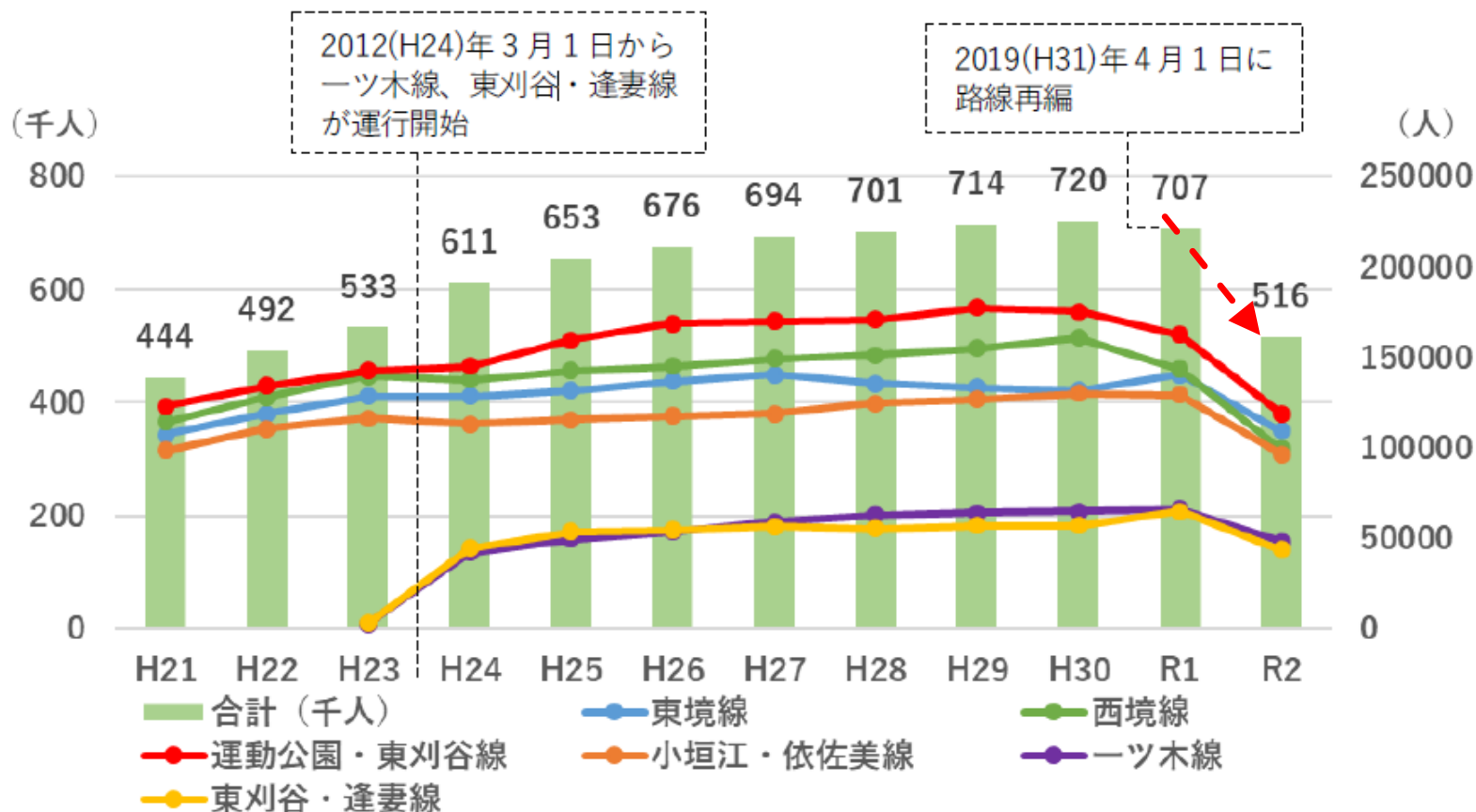
鉄道：路線別の年間乗車人員の推移



②：コロナ禍での利用者減少（かりまる）

- ・ コロナ禍前の利用者は増加傾向であり、約70万人/年
- ・ コロナ禍で、令和元年度から令和2年度にかけて約27%減少

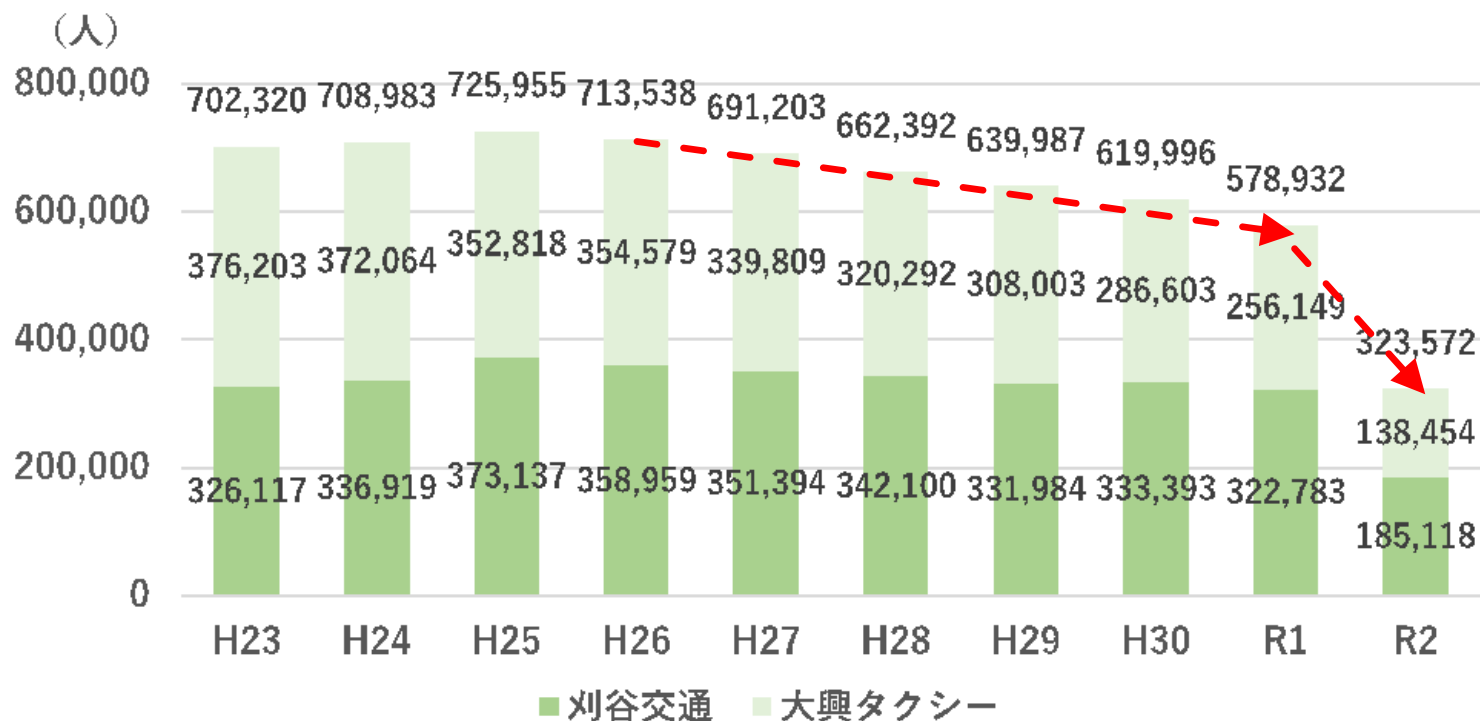
かりまる利用者数の推移



②：コロナ禍での利用者減少（タクシー）

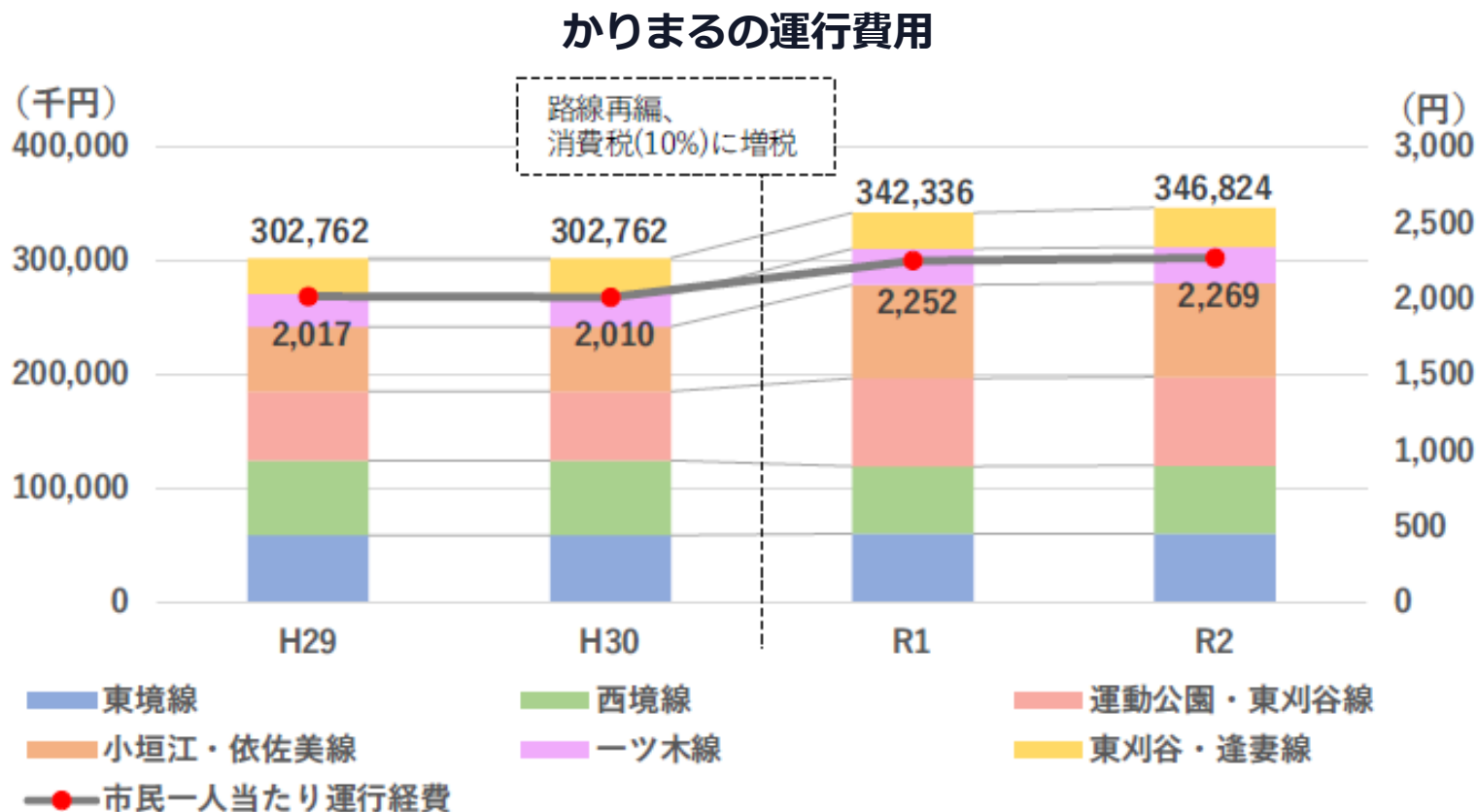
- ・ コロナ禍前の利用者は減少傾向であり、約60万人/年
- ・ コロナ禍で、令和元年度から令和2年度にかけて約44%減少

タクシー利用者数の推移



③：公共交通に対する運行経費（かりまる）

- ・ かりまるの運行経費は、約3.5億円/年
- ・ 市民一人当たりで換算すると、約2,200円/年



刈谷市の地域公共交通の課題

①：公共交通が利用しにくい地域

⇒誰もが利用できる交通環境の整備が求められます。

②：コロナ禍での利用者減少

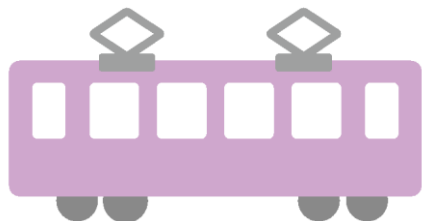
⇒今後も多くの方に利用される公共交通サービスの提供が求められます。

③：公共交通の運行経費

⇒持続可能な運行体系にしていくことが求められます。

説明内容

1. 意見交換会について
2. 刈谷市の公共交通の種類
3. 公共交通を考えるポイント
4. 刈谷市で行った調査結果



刈谷市で行った調査

利用実態の把握

■ バス利用実態調査の概要

調査対象	かりまる 平日、休日の各1日
調査期間	2021(令和3)年4月
調査対象者数	かりまる 平日：1,645人、休日1,468人



ニーズの把握

■ 市民アンケート調査の概要

調査対象	16歳以上の市民1,900人 ※無作為抽出にて選定
調査期間	2021(令和3)年12月
回収数 (回収率)	788通 (41.5%)

■ かりまる利用者アンケート調査の概要

調査対象	かりまる利用者600人 ※6路線で各100部
調査期間	2021(令和3)年12月
回収数 (回収率)	244通 (40.7%)

かりまる小垣江・依佐美線の利用状況（平日）

- ・ 利用者が多いバス停は、朝日中学校区では「野田新町駅南口」「たんぽぽ」
- ・ 朝日中学校区以外では「刈谷駅南口」「刈谷豊田総合病院」「ひまわり」

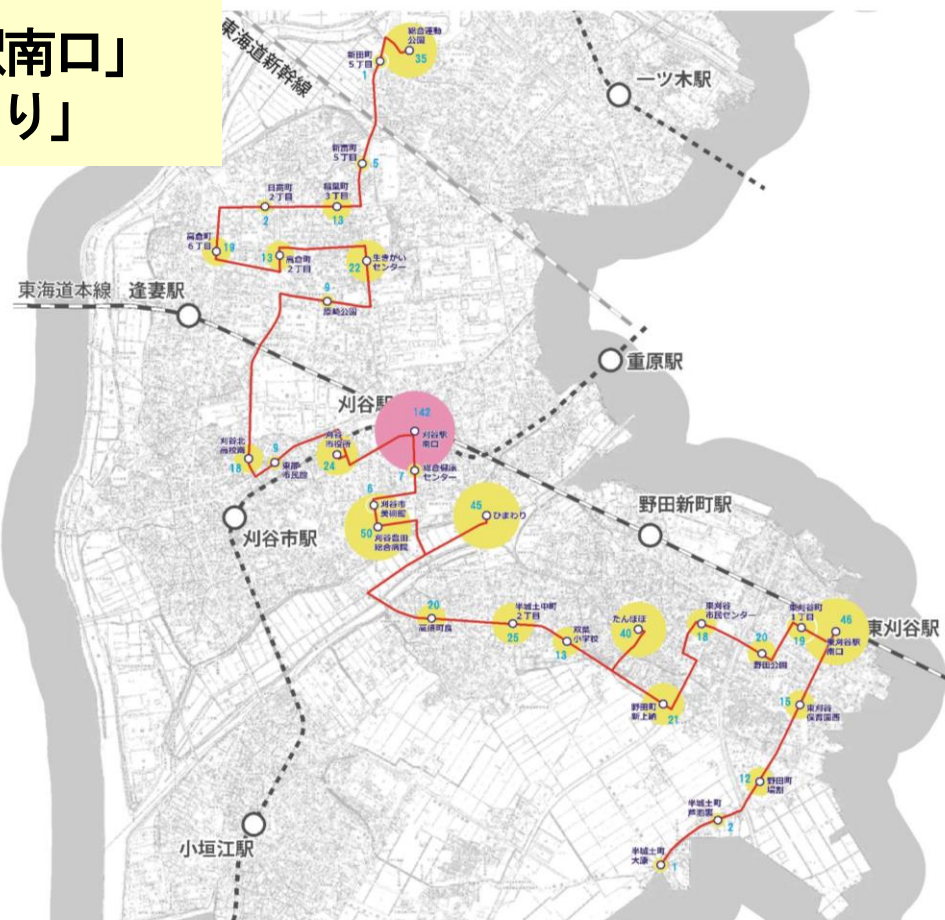
	バス停	乗降人数
1	刈谷駅南口	135
2	野田新町駅南口	35
3	刈谷豊田総合病院	34
4	ひまわり	34
5	依佐美中学校	33
6	たんぽぽ	30
7	刈谷市役所	29
8	小垣江駅西口	27
9	刈谷市駅	24
10	小垣江駅東口	21



かりまる運動公園・東刈谷線の利用状況（平日）

- ・ 利用者が多いバス停は、朝日中学校区では「東刈谷駅南口」「たんぽぽ」「野田町新上納」
- ・ 朝日中学校区以外では「刈谷駅南口」「刈谷豊田総合病院」「ひまわり」

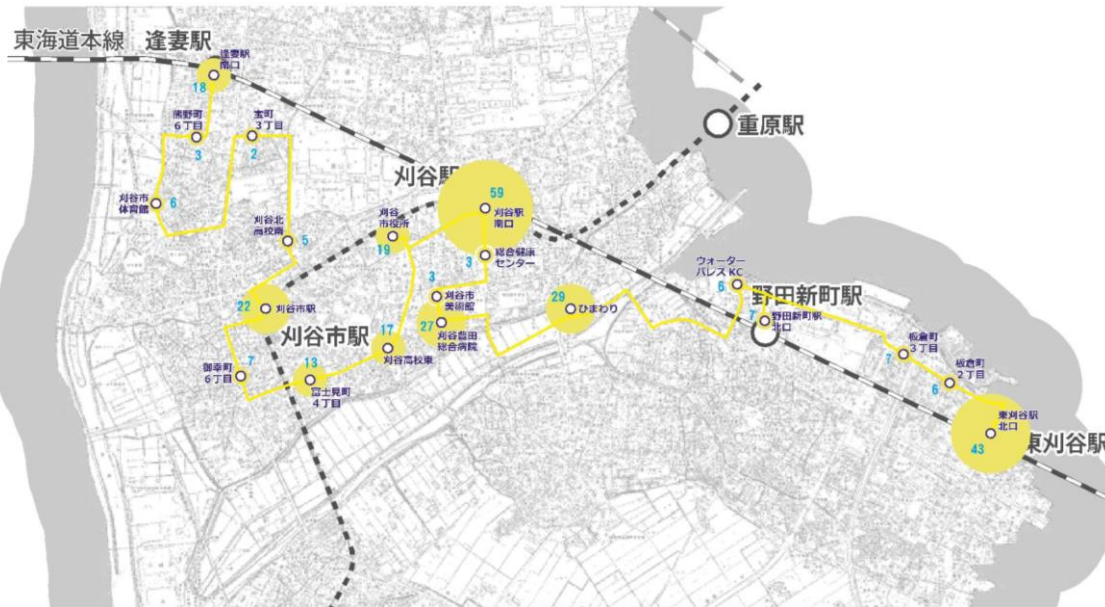
	バス停	乗降人数
1	刈谷駅南口	142
2	刈谷豊田総合病院	50
3	東刈谷駅南口	46
4	ひまわり	45
5	たんぽぽ	40
6	総合運動公園	35
7	半城土中町2丁目	25
8	刈谷市役所	24
9	生きがいセンター	22
10	野田町新上納	21



かりまる東刈谷・逢妻線の利用状況（平日）

- ・ 利用者が多いバス停は、朝日中学校区では「東刈谷駅北口」
- ・ 朝日中学校区以外では「刈谷駅南口」「ひまわり」「刈谷豊田総合病院」

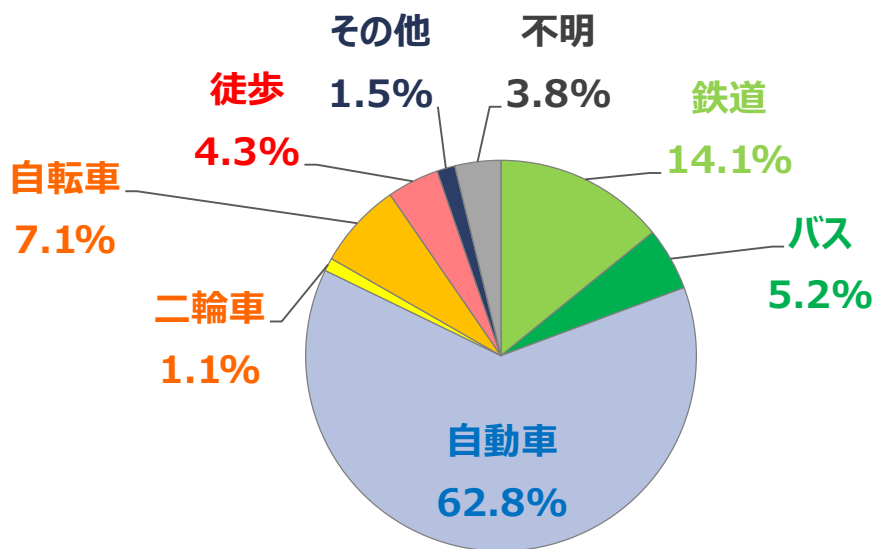
	バス停	乗降人数
1	刈谷駅南口	59
2	東刈谷駅北口	43
3	ひまわり	29
4	刈谷豊田総合病院	27
5	刈谷市駅	22
6	刈谷市役所	19
7	逢妻駅南口	18
8	刈谷高校東	17
9	富士見町4丁目	13
10	板倉町3丁目	7
10	野田新町駅北口	7
10	御幸町6丁目	7



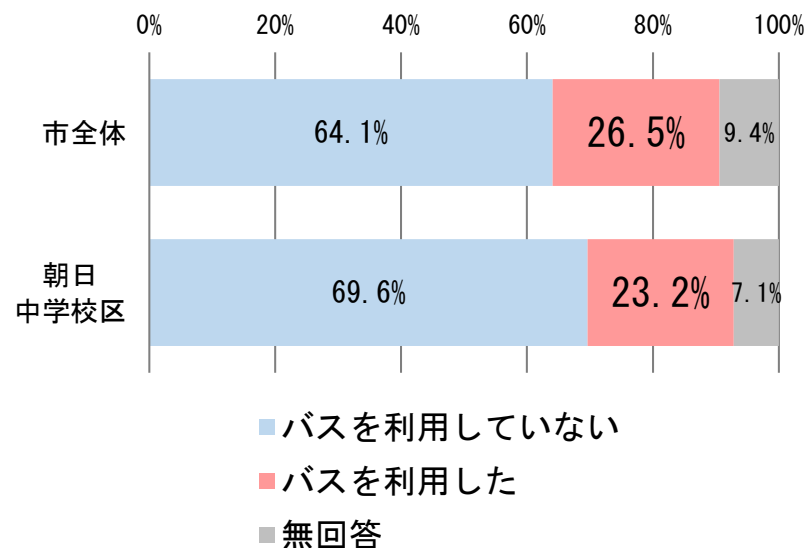
市民の交通手段別の利用状況

- ・市民の移動の62.8%が「自動車」であり、自動車への依存が高い
- ・「鉄道」は14.1%、「バス」は5.2%であり、公共交通の利用は自動車と比較すると限定的
- ・市民の約4人に1人が1年間にバスを利用したことがある

市民の交通手段分担率（推定値）



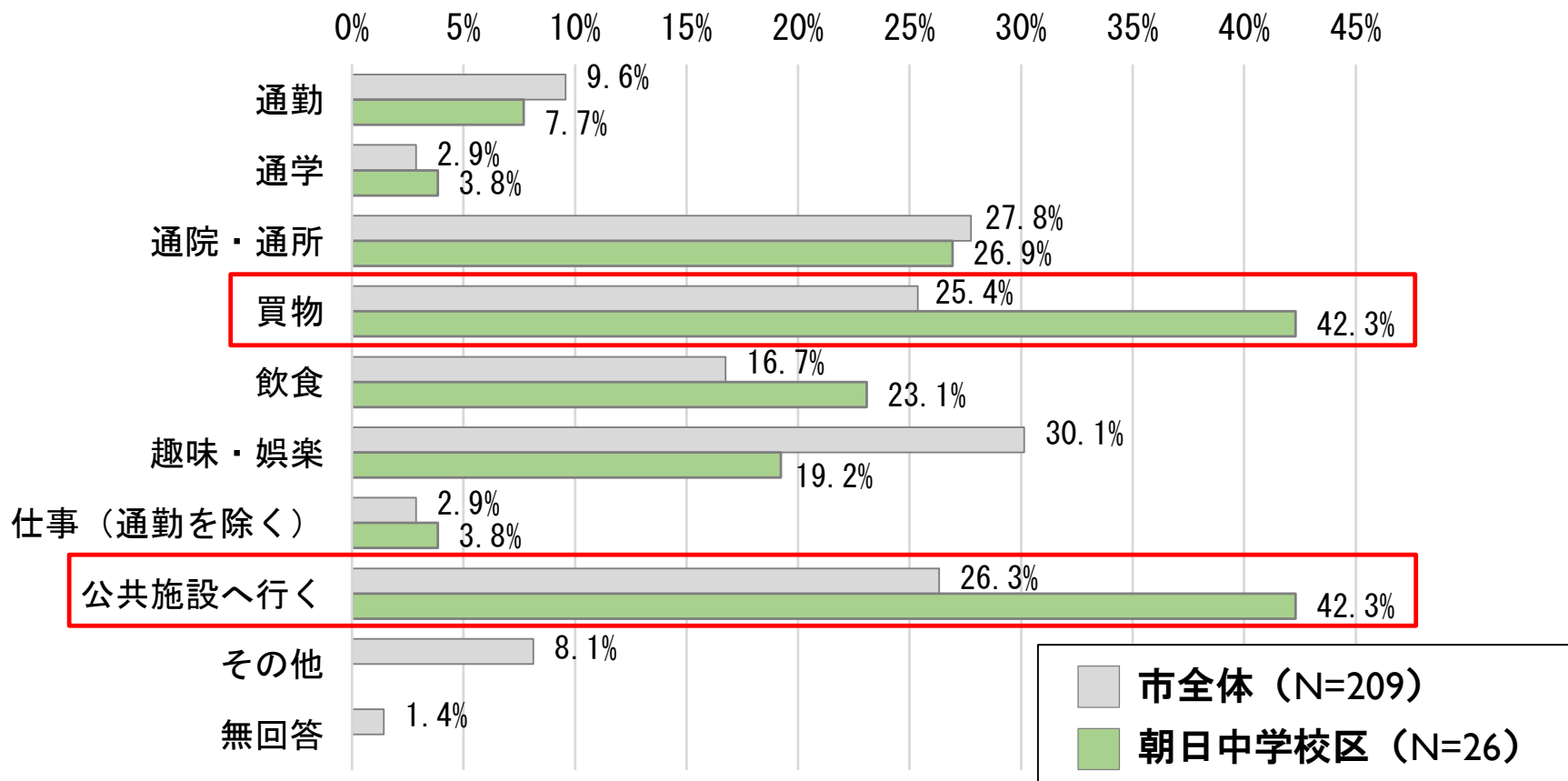
市民の1年間のバスの利用状況



市民のバスの利用目的

- ・ 朝日中学校区においては、「買物」や「公共施設へ行く」ための移動にバスを利用する人が多い

バスの利用目的



市民のバスで行きたい目的地（施設）

- ・朝日中学校区では、「刈谷豊田総合病院」、「刈谷駅」、「ハイウェイオアシス」へ行きたいというニーズが多い

バスで行きたい目的地（施設）の上位10位

市全体（N=267）

項目	回答数	回答率
刈谷駅	115	43.1%
刈谷豊田総合病院	57	21.3%
ハイウェイオアシス	37	13.9%
イオンモール東浦	29	10.9%
病院（市内外含む）	24	9.0%
知立駅	21	7.9%
スーパー（市内外含む）	20	7.5%
刈谷市役所	18	6.7%
商業施設（市内外含む）	10	3.7%
図書館	9	3.4%

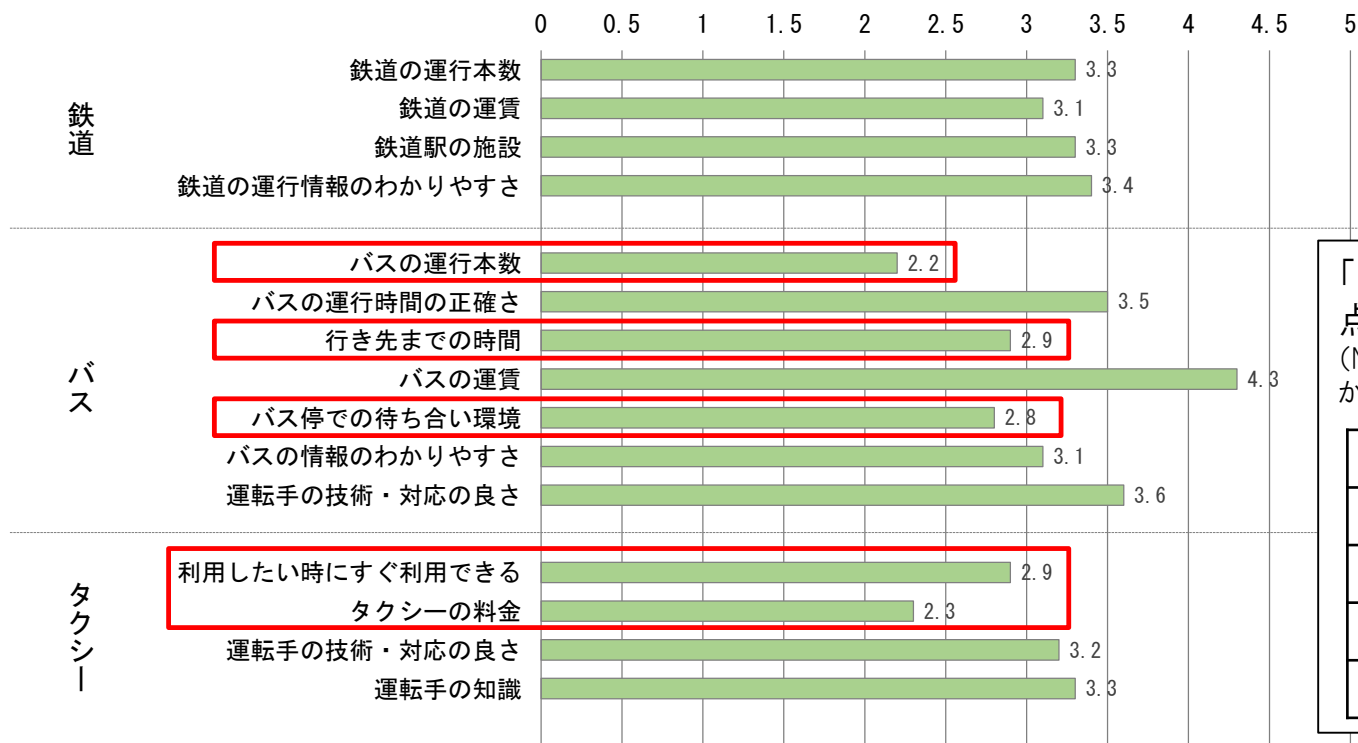
朝日中学校区（N=30）

項目	回答数	回答率
刈谷豊田総合病院	13	43.3%
刈谷駅	11	36.7%
ハイウェイオアシス	6	20.0%
刈谷市役所	3	10.0%
イオンモール東浦	3	10.0%
知立駅	2	6.7%
商業施設（市内外含む）	2	6.7%
スーパー（市内外含む）	2	6.7%
イオン	2	6.7%
富士松駅	2	6.7%
デンパーク	2	6.7%
総合運動公園	2	6.7%
アピタ	2	6.7%
名古屋駅	2	6.7%

市民（朝日地区）の公共交通の満足度

- ・【バス】の中で満足度が低い項目は、「バスの運行本数」「行き先までの時間」「バス停での待ち合い環境」
- ・【タクシー】の中で満足度が低い項目は、「利用したい時にすぐ利用できる」「タクシーの料金」

公共交通の満足度（点数化）



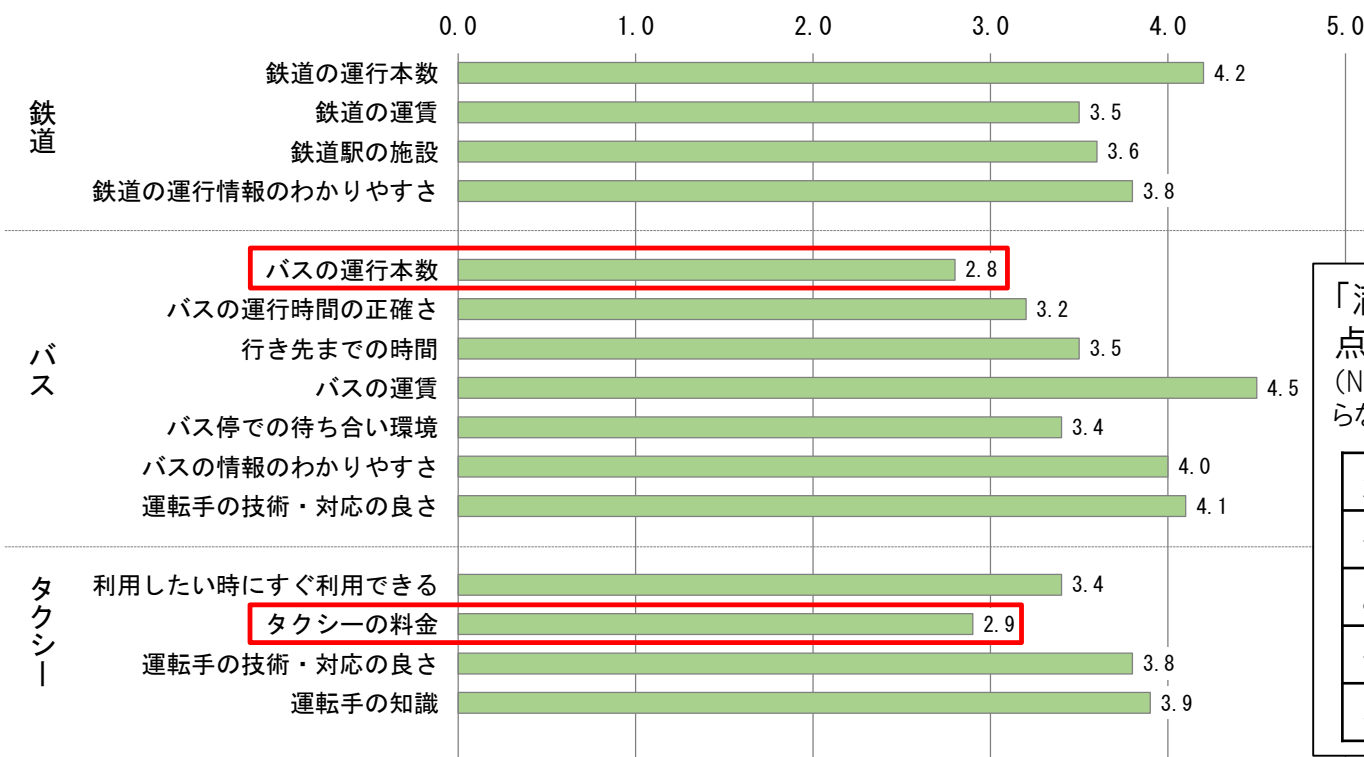
「満足度」は下記の通り
点数化して集計
(N=112であり、設問ごとに「分
からない」「無回答」は除く)

満足	5点
やや満足	4点
どちらでもない	3点
やや不満	2点
不満	1点

かりまる小垣江・依佐美線利用者の公共交通の満足度

- ・【バス】の中で満足度が低い項目は、「バスの運行本数」
- ・【タクシー】の中で満足度が低い項目は、「タクシーの料金」

公共交通の満足度（点数化）



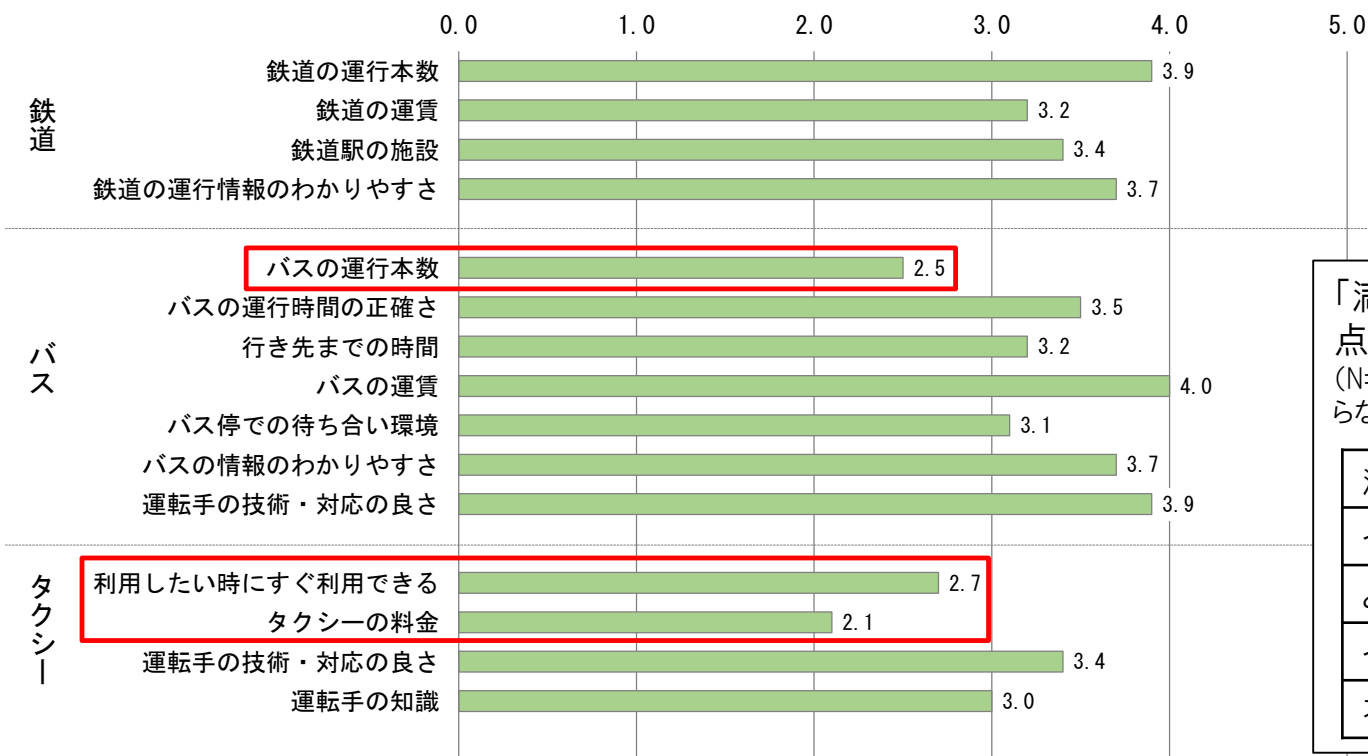
「満足度」は下記の通り
点数化して集計
(N=49であり、設問ごとに「分からない」「無回答」は除く)

満足	5点
やや満足	4点
どちらでもない	3点
やや不満	2点
不満	1点

かりまる運動公園・東刈谷線利用者の公共交通の満足度

- ・【バス】の中で満足度が低い項目は、「バスの運行本数」
- ・【タクシー】の中で満足度が低い項目は、「利用したい時にすぐ利用できる」「タクシーの料金」

公共交通の満足度（点数化）



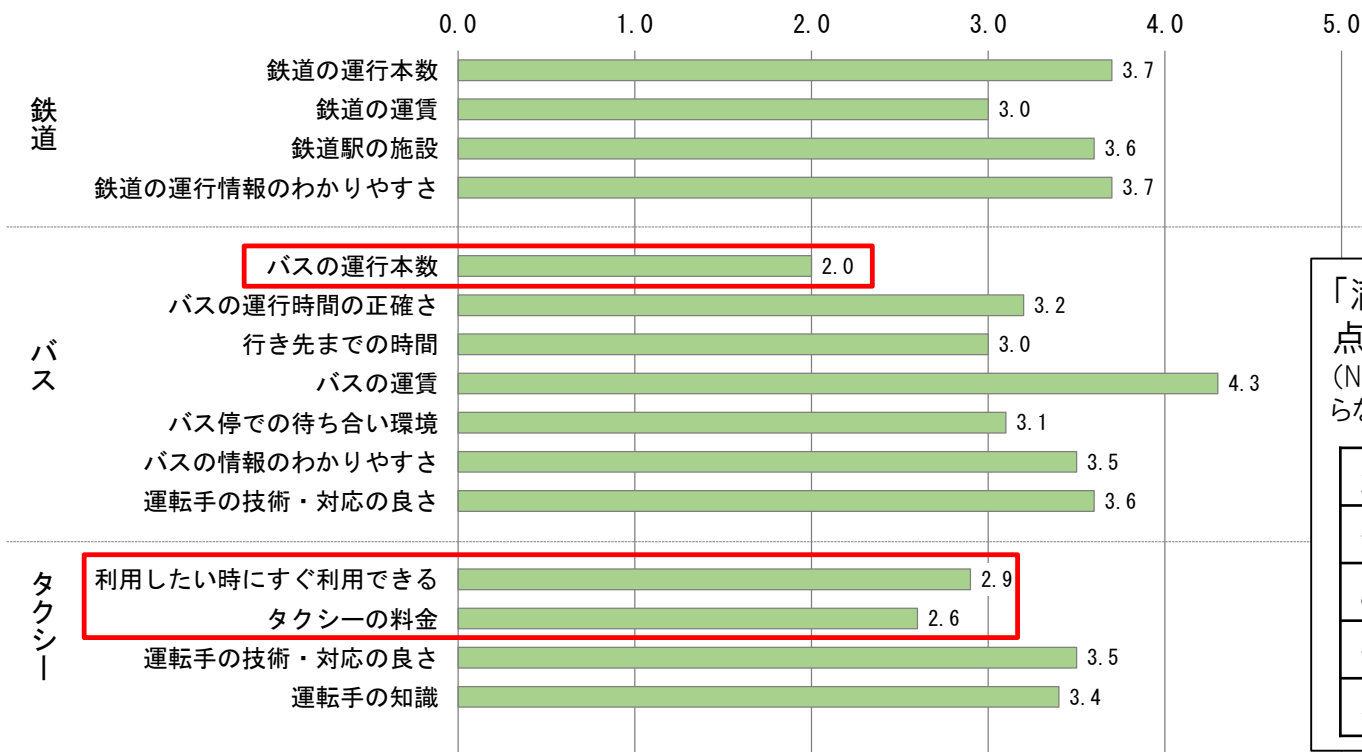
「満足度」は下記の通り
点数化して集計
(N=31であり、設問ごとに「分からない」「無回答」は除く)

満足	5点
やや満足	4点
どちらでもない	3点
やや不満	2点
不満	1点

かりまる東刈谷・逢妻線利用者の公共交通の満足度

- ・【バス】の中で満足度が低い項目は、「バスの運行本数」
- ・【タクシー】の中で満足度が低い項目は、「利用したい時にすぐ利用できる」「タクシーの料金」

公共交通の満足度（点数化）



「満足度」は下記の通り
点数化して集計
(N=42であり、設問ごとに「分からない」「無回答」は除く)

満足	5点
やや満足	4点
どちらでもない	3点
やや不満	2点
不満	1点

かりまる利用者の利便性が向上した場合の支払い可能額

- ・ 「100円」までならば許容が約55%
 - ・ 「200円」までならば許容が約8%
- ⇒約60%は「利用する」
約30%は「利用しない」

※ 「利便性が向上した場合」には個人差があります。

まとめ

(1) 刈谷市の公共交通

- 「鉄道」「バス」「タクシー」「その他」で構成

(2) 考えて頂きたい公共交通ポイント

- ①：公共交通が利用しづらい地域
- ②：コロナ禍での利用者減少
- ③：公共交通の運行経費

(3) 刈谷市で行った調査結果

- 実態調査、ニーズ調査（アンケート調査）



みなさんで
刈谷市の公共交通を
一緒に考えましょう！

さあ、グループごとの
意見交換会へ

